

千葉県鍼灸マッサージ師会

会報誌 / 2026年 1月号

東洋療法 推進大会 in 金沢 特集号



あけまして
おめでとうございます



- ・会長新年挨拶
- ・東洋療法推進大会 in 金沢 レポート
- ・学術の窓からのご案内
- ・学術研修のご案内
- ・協同組合からのご案内



会長新年挨拶



会長 川端隆治

新年あけましておめでとうございます

新春の候、会員の皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より公益社団法人千葉県鍼灸マッサージ師会の活動に対し、深いご理解と多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、日本全体の天災を含め、社会全体が大きな変化の中にあり、医療・福祉を取り巻く環境も決して平坦なものではありませんでした。そのような状況下においても、会員一人ひとりが地域に根ざし、鍼灸・マッサージ・指圧の専門性をもって日々の臨床に向き合い、お客様、患者さんや利用者の皆様の健康と生活を支え続けてこられたことに、改めて敬意を表したいと思います。

私たちの仕事は、寄り添う姿勢や継続的な関わりの中で信頼を築いていくものです。高ストレスな社会、認知症や高齢化の進行、在宅医療・地域包括ケアの重要性が高まる今だからこそ、鍼灸マッサージ師の果たす役割はますます大きくなっていると感じております。

当会といたしましても、会員の皆様が安心して活動できる環境づくりを第一に、公益社団としての行政に対するアプローチや研修事業の充実、情報発信の強化、関係団体との連携、そして若い世代が参加しやすい会のあり方についても引き続き取り組んでまいります。もちろん若い世代だけでなくベテラン施術者の皆様や視覚障害の先生方にも配慮し、会報誌やホームページを通じた情報共有が、日々の臨床や地域活動の一助となれば幸いです。

最近では、ホームページでの理事のコラムを追加したり、千葉県に対し有資格者による被災者支援の話（災害時支援協定の締結）や、マッサージ券の無くなった地方自治体に再開を促す形で、県師会より順次ご提案をさせていただいている状況です。

また、他団体との連携を今まで以上に深め、鍼灸マッサージ師の重要性を社会にお伝えする努力をしております

四街道市近隣にある、千葉盲学校や千葉県視覚障害者福祉協会ともしっかりと連携を取らせていただき、視覚障害者の住みよい環境や職域の拡大、県民への理解を深めていただくために、県庁含め各地方団体（特に四街道市）へ様々な活動をしております。今期は千葉県視覚障害者福祉協会と協力し、最近できていなかった県民公開講座や、視覚障害者就労のための治療院の開設なども検討しております。

まだまだ道半ばではございますが、一人でも多くの有資格者に会員となっていただき、職域を守るために一致団結できる鍼灸マッサージ師会を作っていければと思っております。どうかお一人でも知り合いの有資格者にお声掛けください、県師会にご興味を持ってくださることを願っております

新しい年が、会員の皆様お一人おひとりにとって、実り多く、心身ともに健やかな一年となりますことを祈念するとともに、本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本会のさらなる発展と、鍼灸マッサージ師の社会的価値がより一層高まる年となることを願い、新年のご挨拶とさせていただきます。

千葉県鍼灸マッサージ師会 会長 川端 隆治



東洋療法推進大会in 金沢 レポート

令和7年9月28日・29日 開催

ちょうどこの日9月28日は大相撲の秋場所千秋楽の日でした。千秋楽は優勝決定戦までもつれ、開催地である石川県津幡町出身の大の里関が優勝し、街も賑やかでした。

〔県民公開講座〕

①シンポジウム

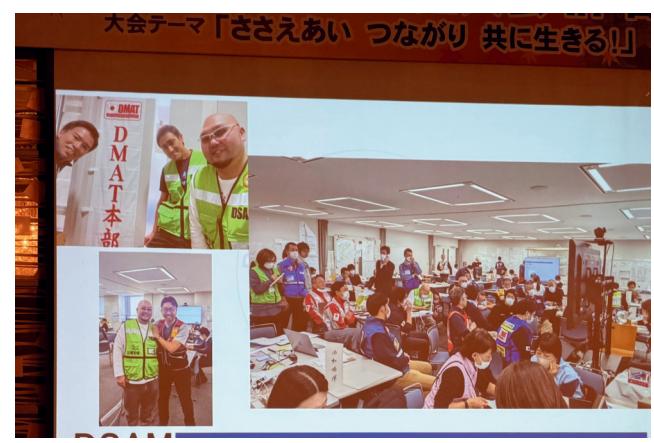
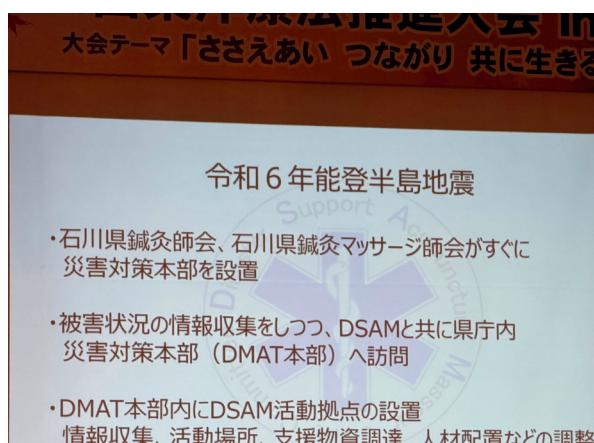
「令和6年能登半島地震 災害支援鍼灸マッサージ活動 ～DSAMと石川県両師会の連携～」

まずは、私自DSAMという言葉を恥ずかしながら知らずそこからまず調べました。

Disaster Support Acupuncture Masseur Joint Committee/災害支援鍼灸マッサージ師合同委員会

こちらの頭文字からDSAMという名称の様です。

災害支援鍼灸マッサージ師合同委員会 (DSAM) は、1月8日より先遣隊を現地に派遣し、石川県庁のDMAT調整本部内に鍼灸マッサージ師会ロジチームとしてDSAM現地調整本部を立ち上げ、石川県庁での支援者支援、1.5次避難所（※）のいしかわ総合スポーツセンターでの、珠洲市役所、輪島市役所での支援者支援等を行なっていたとはなしておりました。



なぜこれだけの災害でも初動対応が早かったのかがとても興味深く聞いておりました。

でも、そこには災害時における協定を県と結んでおりその甲斐もありこれだけ大きな災害時にもスムーズな連携がとれて初動対応が早かったと伺っております。

また、今回シンポジウムの中で“支援者支援”というワードが多くでした。

普段は聞きなれないワードがありました。

「被災者を支える人を、支えること」

災害現場では、被災者だけでなく、支援を行う側も強いストレス・疲労にさらされます。

支援者の体調やメンタルが崩れると、

支援の質が落ち、さらに現場が疲弊する悪循環が起きるため、

国際的にも「支援者支援 (Support for Supporters)」が不可欠とされています。

地震などの大きな災害はこの日本においていつ起きてもおかしくありません。

そういう事態になった時にまず自分や家族よりも被災者、支援者支援などと言った周りのために働いていた皆さんをとても尊敬しました。

この様な取り組みの輪がもっと広がって行けたら良いと思いました。

赤沼裕正

今回の活動で連携がうまくいったのは…考察

- ◆医師会と両師会
医療者会議の出席と日頃からの顔の見える関係構築
- ◆政治と両師会
平時からの連盟活動や関係性が災害時や要望時に生きる
- ◆活動と資金（とくに費用弁済）
協定における活動費、交通費、資機材費が全額拠出
- ◆災害対策本部活動と精神
災害時はより公益の精神が問われる活動となる
地元の復旧・復興に職業を通じて関わることができる誇り

なぜ支援者支援？

- 支援者とは
- ・発災直後から被災地で活動を開始する人々
→DMAT、自衛隊、消防など
 - ・自らが被災しているのに地域住民の為に働く人々
→行政職員、市立病院医療従事者、保育園職員など

支援者が倒れるとすべての被災者に影響

1人の支援者の後ろには10人の被災者がいる

県民公開講座報告

【報告】能登半島地震：JMAT活動から見えた地域医療再生への道

去る令和7年9月28日、被災地である石川県で開催された「第24回東洋療法推進大会in石川」。本大会の中で、ひときわ重要な意義を持ったプログラムが、県民公開講座「令和6年能登半島地震の地域医療再生と支援～JMAT活動を通じて～」でした。

講師には、石川県医師会理事であり、発災直後からJMAT調整本部長として陣頭指揮を執られた齊藤典才先生をお迎えしました。齊藤先生からは、混沌とした超急性期における活動の実際と、そこから見えてきた能登地域特有の課題——高齢化、地理的制約による医療アクセスの脆弱性など——が、生々しい現場の声と共に報告されました。

特に強調されたのは、単なる救急医療の枠を超えた「地域医療システムの再生」という難題です。

フェーズが移行するにつれて変化するニーズに対し、多職種がいかに連携すべきか。

齊藤先生の問いかけは、災害時における我々東洋療法家の役割、そして平時からの地域連携の在り方を深く考えさせるものでした。

復興への道は未だ半ばです。

本講座は、現地の現実に触れ、継続的な関心を持ち続けることの重要性を再認識する貴重な機会となりました。

深山英貴

【特別講演】

「フェムテックー伝統的医療技術と最先端のAI技術の融合による女性の健康問題を解決」

経済学博士・菅万希子先生による「鍼灸技術とAI技術の融合による女性の健康問題の解決」をテーマとした講演が行われました。

近年、フェムテック市場は急速に成長しており、社会のニーズに応えられるよう私たち鍼灸マッサージ師も注力すべき分野です。

しかしAIを活用するための施術データがまだ不足していることが大きな課題とされています。

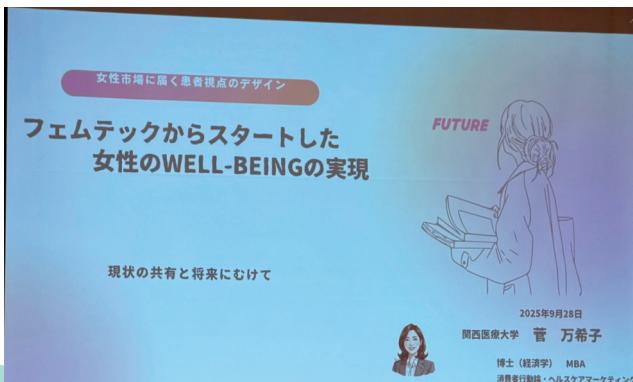
会員の皆様にもご協力をいただいていますが、今後はアプリを用いたデータ収集方法も検討されているとのことでした。

女性特有の健康問題には、診断名のつかない不定愁訴が多く、西洋医学では客観的に捉えにくい側面があります。

特に40～50代のミレニアル世代は、職場や家庭での責任が重く、ストレスによる不調を抱えやすいといわれています。

フェムテックと鍼灸の融合が進むことで、女性が心身ともに健やかに過ごせる社会の実現、そして女性鍼灸師の活躍の場の拡大にもつながると感じました。

AIが治療提案を行い、より再現性の高い施術が可能になる未来を楽しみにしています。



佐藤祐希

シンポジウム① 【組織・将来ビジョン委員会】

北川裕基先生の司会のもと、組織・将来ビジョン委員会の理事を中心に、業務執行状況の報告および課題に関する議論が行われました。

全日本鍼灸マッサージ師会員の経営状況アンケート結果や、フェムテック事業の進捗などの報告がありましたが、最も大きな課題として会員減少への対策が取り上げられました。

直近5年間で約2,500名の会員が減少しており、この現状には驚きを感じるとともに、人口減少の影響を踏まえても強い危機感を覚えました。

対策として、

- ①現会員のモチベーション維持
- ②非会員の入会促進
- ③専門学校生への早期アプローチ
- ④高校・大学生など将来の担い手層への働きかけ

という4つの方向性が示されました。

また、交流会の実施や身近な先生への声掛けなど、地道な取り組みの重要性も強調されました。

会員・非会員双方のニーズを的確に把握し、実行力を持って対策を進めていくことが、今後の発展に欠かせないと感じました。

佐藤祐希

シンポジウム②

【法制委員会「広告ガイドラインと無免許問題】

厚生労働省医事専門官・柳田聰様をシンポジストに迎え、「広告ガイドラインと無免許問題」をテーマに意見交換が行われました。

今年3月に新たに発表された広告ガイドラインは、基本的には有資格者を対象とした内容ですが、無資格者にも関係する部分があり、我々有資格者にとっても重要な情報となりました。

無資格者対策としては、利用者が適切な施術を選べるよう、一般の方々のリテラシー向上が欠かせないとされました。

特に若年層では資格制度に対する認知度が低く、厚労省ではYouTubeなどのSNSを活用した啓発活動を進めていくことです。

また、ホームページのランダム調査では多くの広告違反が確認されたことも報告されました。

情報は常に更新されるものであり、私たち有資格者もガイドラインの最新情報を自主的に学び、患者さんに不利益が生じないよう正しい情報を広めていく姿勢が求められると感じました。

佐藤祐希

[保険講座]

「令和8年度 あはき療養費の料金改定に向けて」

往田和章先生

令和8年度の改定に関しては、ほぼ変動はないとの事でお話が始まりました。

今回の講座は、主にあん摩マッサージ、鍼灸の施術者や施術所の現状についてのお話が多くありました。

あん摩マッサージ、鍼灸師の7割が個人事業主と話しており、個人で経営している施術所の売り上げが厳しいと話しておりました。その話を受け、我々の会でも何か手助けや売り上げの伸びないなどの悩んでいる会員さまに何かサポートや相談ができる窓口などが必要なのではと感じました。

皆様の元にアンケートなど届く事があると思いますが、アンケートの回答率がかなり低いともお話しておりました。

頂いたアンケートをもとにして厚生労働省とお話する事もありアンケートの回答数が少ないと現状を伝えるのが難しい、我々の声を直接届ける機会なので皆様にはアンケートの回答をしっかりとお願いしたいとの事でした。

これを読んで頂いている会員の皆様、ご協力をお願い致します。

赤沼裕正



(公社) 千葉県鍼灸マッサージ師会
常務理事学術部長 元吉正幸

元吉 正幸 Masayuki Motoyoshi

南風堂鍼灸治療室院長。千葉県鍼灸マッサージ師会学術部長を長年にわたり勤め上げる。学術に人方ならぬ情熱を持っている。

訃報のお知らせ

本会報誌において長年にわたり学術の窓をご執筆いただいておりました元吉先生が、2025年7月2日にご逝去されました。

元吉先生には、専門的な知見をわかりやすく、かつ温かみのある言葉で綴っていただき、会員の皆様にとって日々の臨床や活動の指針となる多くの示唆をえてくださいました。そのご功績は誠に大きく、当会の発展にも多大なるご貢献をいただきました。

また、先生のコラムは毎号多くの会員に親しまれ、専門職としての姿勢や思いを改めて考える機会となっていました。当会といたしましても、これまで先生より賜りましたご厚意とご協力に、深く感謝申し上げます。

突然の訃報に接し、誠に痛惜の念に堪えません。ここに生前のご尽力に深く敬意を表するとともに、謹んで哀悼の意を表し、元吉先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

なお、ご家族の強い意向により訃報の連絡が遅くなつたことをここにご報告いたします。

(公社) 千葉県鍼灸マッサージ師会

学術研修会

がん患者さんへの 在宅鍼灸マッサージ治療 ～呼吸苦 不食～

在宅で療養中のがん患者さんの中には、痛みが薬物治療だけでは取りきれない場合鍼灸マッサージによって和らぎ軽減できる状態を経験してきた先生に、その時の経験談も踏まえてお話しして頂きます。

開催日 2026年 2/1 (日)

時間 13:00 - 16:00

場所 千葉県鍼灸マッサージ師会 研修室
四街道市四街道1-3-13 山一ビル202

講師 鈴木春子 先生

参加費 当会員・学生 1,500円
一般 5,000円

無量光寿庵はる治療院 院長
東洋鍼灸専門学校 非常勤講師
春の会主催
(鍼灸によるがん緩和ケア研修会)

申込み先

こちらのQRコードより
お申し込みください⇒



お問い合わせ先

千葉県鍼灸マッサージ師会

☎ 043-301-3489

2026年上半年星座占い

♈ おひつじ座 (3/21~4/19)

運勢：活動的になりやすい上半期。新しい挑戦が増えますが、疲れは早めにケアを。

ラッキー経穴：風門（ふうもん）

背中の冷えを守り、免疫を整えます。冬～春の寒暖差対策に。

♉ てんびん座 (9/23~10/23)

運勢：人間関係が安定し協力を得やすい半年。冷えによるだるさに注意。

ラッキー経穴：関元（かんげん）

下腹を温め、全身のエネルギーを整えます。

♉ おうし座 (4/20~5/20)

運勢：マイペースに進むことで成果が出る時期。体の冷えやむくみには注意。

ラッキー経穴：太渓（たいけい）

足首内側。腎の働きを高め、冷えを和らげます。

♏ さそり座 (10/24~11/22)

運勢：集中力が高まり、自分のペースで力を発揮できる半年。感情の疲れに注意。

ラッキー経穴：心俞（しんゆ）

背中上部。ストレスや緊張をゆるめます。

♊ ふたご座 (5/21~6/21)

運勢：情報運が良く、人とのつながりが広がる上半期。考えすぎによる疲れに注意。

ラッキー経穴：印堂（いんどう）

眉間のツボ。頭の疲れや目の疲労をリセット。

♐ いて座 (11/23~12/21)

運勢：好奇心と行動力が高まる流れ。冷えからくる首・肩の不調に注意。

ラッキー経穴：大椎（だいつい）

首の付け根。免疫を高め、風邪予防にも◎

♋ かに座 (6/22~7/22)

運勢：心が満たされる場面が多い半年。体の冷えや胃腸の弱りやすさに注意。

ラッキー経穴：気海（きかい）

下腹を温め、気力を補います。春先の自律神経にも◎。

♑ やぎ座 (12/22~1/19)

運勢：努力が実を結びやすい半年。腰の疲れや冷えが出やすいので温めて。

ラッキー経穴：腎俞（じんゆ）

腰のツボ。冷え改善と活力アップ。

♌ しし座 (7/23~8/22)

運勢：活力が戻り、人前で活躍することが増える時期。肩まわりの緊張はこまめにケア。

ラッキー経穴：肩外俞（けんがいゆ）

肩甲骨外側。肩こりと冷えを緩和。

♒ みずがめ座 (1/20~2/18)

運勢：アイデアや閃きが豊富な時期。考えすぎで疲れが出やすいので休息を。

ラッキー経穴：労宮（ろうきゅう）

手のひら中央。精神疲労をやわらげます。

♍ おとめ座 (8/23~9/22)

運勢：生活リズムの改善が運を呼びます。

胃腸が弱りやすい季節に注意。

ラッキー経穴：中脘（ちゅうかん）

胃の働きを助け、疲れを軽減。

♓ うお座 (2/19~3/20)

運勢：人の温かさに癒される上半期。むくみや冷えに注意しながら過ごして。

ラッキー経穴：三陰交（さんいんこう）

足の内側。冷え・むくみ・女性特有の不調に◎

全日本鍼灸マッサージ師会の「LINE 公式アカウント」ができました！

全日本鍼灸マッサージ師会の「LINE 公式アカウント」が2023年6月1日より開始されました。
「月刊東洋療法最新号」「推進大会や講習会のご案内」などのお知らせがとどきます。
是非「友達登録」してください！

■LINE「友だち追加」方法

- ・ID検索から追加:@726dytgz
- ・URLから追加:<https://lin.ee/jzAXASO>
- ・QRコードから追加はこちら →→→



＼会員ログインページのお知らせ／

会員の皆様のみご利用できる会員ログインページのご案内です。

当ページにて、無料の動画等がご視聴になれます。

会員ログインページは当会HP右上のログインから入ることができます。ログインIDならびにパスワードについては、事務局へお問い合わせください。



千葉県鍼灸マッサージ協同組合

公式LINEのお知らせ

あはき検討会や勉強会、スキルアップセミナーなどの開催日など千葉県鍼灸マッサージ協同組合公式LINEにてお知らせを配信いたします。
登録は下記のQRコードよりご登録下さい。



QRコードからの追加はこちらから→

公益社団法人

千葉県鍼灸マッサージ師会
〒284-0005

千葉県四街道市四街道1-3-13 山一ビル202

TEL:043-301-3489 FAX:043-301-3499

<http://www.harikyumassage.jp>

発行責任者 川端隆治

編集後日記

会報内でも記事を書きましたが、初めて東洋療法推進大会へ行きました。

全国の支部の皆様とご挨拶をさせていただき、とても良い経験をさせていただき、刺激になりました。

まだまだ私自身が若輩者ではありますが、会員のみなさまからのご意見などを頂戴し会をもっと良い会にしていきたいと思っています。

そこで、一方的な発信ではなくみなさまのご意見も受信していきたいと思っております。

HPでもお電話でもお便りでもみなさまの声を頂戴できれば幸いです。

今回からラッキーアイテムならぬラッキー経穴を用いた占いコーナーを作りました。是非ご覧下さい！

編集責任者 赤沼裕正